

京都ジュニアカップ適用ルール（女子）

- 1, 大会の級を5級から10級にわけ、選手はこのうちの1つのクラスにエントリーできる。
- 2, 級は年齢に関与せず参加できる。
- 3, 6級の表彰については年齢、参加者数に応じて2部門に分けることがある。
但し、開催年によって参加者数に変動があるためエントリー終了後、年齢の区切り方を検討し、抽選会後に発表する。
(例 4年生以下、5年生以上)
- 4, 各級のルール及び出場の日安は下記の通りとする。

5 級

段違い平行棒・平均台・ゆかの同一要素は2回まで認める。
 難度表にないものはすべてA難度とみる。
 構成はA難度(宙返り禁止)
 着地マット20cm可(ゆかは不可) 平均台の下に20cmマットを置く 可
 採点は10.00から行う(実地減点・要求減点各0.3×5)

跳び箱 中型 4段から6段	2回の跳躍を実施し、よい方のスコアを有効点とする。		減点項目 落下 0.5 姿勢欠点(膝・つま先・肘・着地・ポーズ(始・終)) 0.05~0.30まで 大きさ 0.1 / 0.2 / 0.3 スピード 0.1 / 0.2 / 0.3
	転回	横向き 10.00	
段違い 平行棒	低棒のみ使用		減点項目 落下 0.5 姿勢欠点(膝・つま先・肘・着地・ポーズ(始・終)) 0.05~0.30まで 大きさ 0.1 / 0.2 / 0.3
	要求 各0.3 × 5個	逆上がり 後ろ回り 前回り フット下り 連続技(2つの異なる)	
平均台 高さ 110cm	演技時間	1分以内	減点項目 落下 0.5 姿勢欠点(膝・つま先・肘・着地・ポーズ(始・終)) 0.05~0.30まで 流れ(全体) 0.1 / 0.2 / 0.3 タイム 0.1
	要求 各0.3 × 5個	バランス 前転 180度ターン(片足) ジャンプ(抱え込み・伸身) 終末技(ロンダート・転回)	
ゆか 方向あり	演技時間	1分以内 曲あり・なしどちらでも可	減点項目 落下 0.5 姿勢欠点(膝・つま先・肘・着地・ポーズ(始・終)) 0.05~0.30まで 流れ(全体) 0.1 / 0.2 / 0.3 タイム 0.1
	要求 各0.3 × 5個	360度ジャンプターン 側転 倒立前転 ブリッチ技 アクロバット技(他と兼ねてもよい)	

6 級

段違い平行棒、平均台、ゆかの同一難度は2回まで認める。A難度のみで構成
 跳馬に関しては2.00ポイントまでの跳躍技に限る。
 その他については2022年版採点規則(変更II)に準拠する。
 変更IIで認められている要素(平均台・床)は、構成要素として認められる。

跳馬	器具 高さ±105cm	段違い平行棒	器具 高さ 高棒255cm 低棒175cm		
2回の跳躍を実施し、よい方のスコアを有効点とする。 難度表にない技については次の通りとする。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>台上前転</td> <td>1.00</td> </tr> </table> ※ 実施減点(Eスコア)は、5.00から減点		台上前転	1.00	(1) 難度点 終末技も含め5要素以上、難度値は8要素まで数える。 (2) CR 全ての選手に2.00を与える。 (3) 短い演技 4要素以下の場合Eスコアから減点する。 4要素: 6.00 3要素: 5.00 2要素: 4.00 1要素: 3.00 (4) 注意点 逆上がり・フット下りは要素として認める。	
台上前転	1.00				
平均台	器具 高さ125cm 台下には20cmマット 着地には20cm、10cmマットを使用可 (2枚重ねても可)	床			
(1) 演技時間 1分30秒以内 (2) 難度点 終末技も含め5要素以上、難度値は8要素まで数える (3) CR 難度表にある要素には0.5 難度表にない要素には0.3を与える ① 難度表にあるリブ・ジャンプ・ポップの要素を1つ(伸身・かかえこみ可) ② 片足上のターン(180度以上) ③ 前方/側方のアクロバット系要素 ④ 後方のアクロバット系要素(前転・後転可)		(1) 演技時間 1分30秒以内 (2) 難度点 終末技も含め5要素以上、難度値は8要素まで数える。 (3) CR ① 前後/左右開脚または開脚屈伸姿勢を伴う跳躍技 ② 片足上のターン(360度以上) ③ 前方/側方のアクロバット要素(ブリッチ・側転可) ④ 後方のアクロバット要素(ブリッチ可)			

7 級

府民総体規則を適用する。

8 級

近畿ジュニアCクラス規則(近畿変更規則)を適用する。

近畿JrCクラスレベル

9 級

近畿ジュニアBクラス規則(近畿変更規則)を適用する。

近畿JrBクラスレベル

10 級

日本体操協会2022年度版採点規則(変更規則I)を適用する。

近畿JrAクラスレベル